



令和7年8月12日

統合幕僚監部

(お知らせ)

ロシア海軍艦艇の動向について

令和7年8月2日（土）午前11時頃、海上自衛隊は、奥尻島（北海道）の西約50kmの海域において、同海域を南進するロシア海軍ヴィシニャ級情報収集艦（艦番号「208」）を確認した。

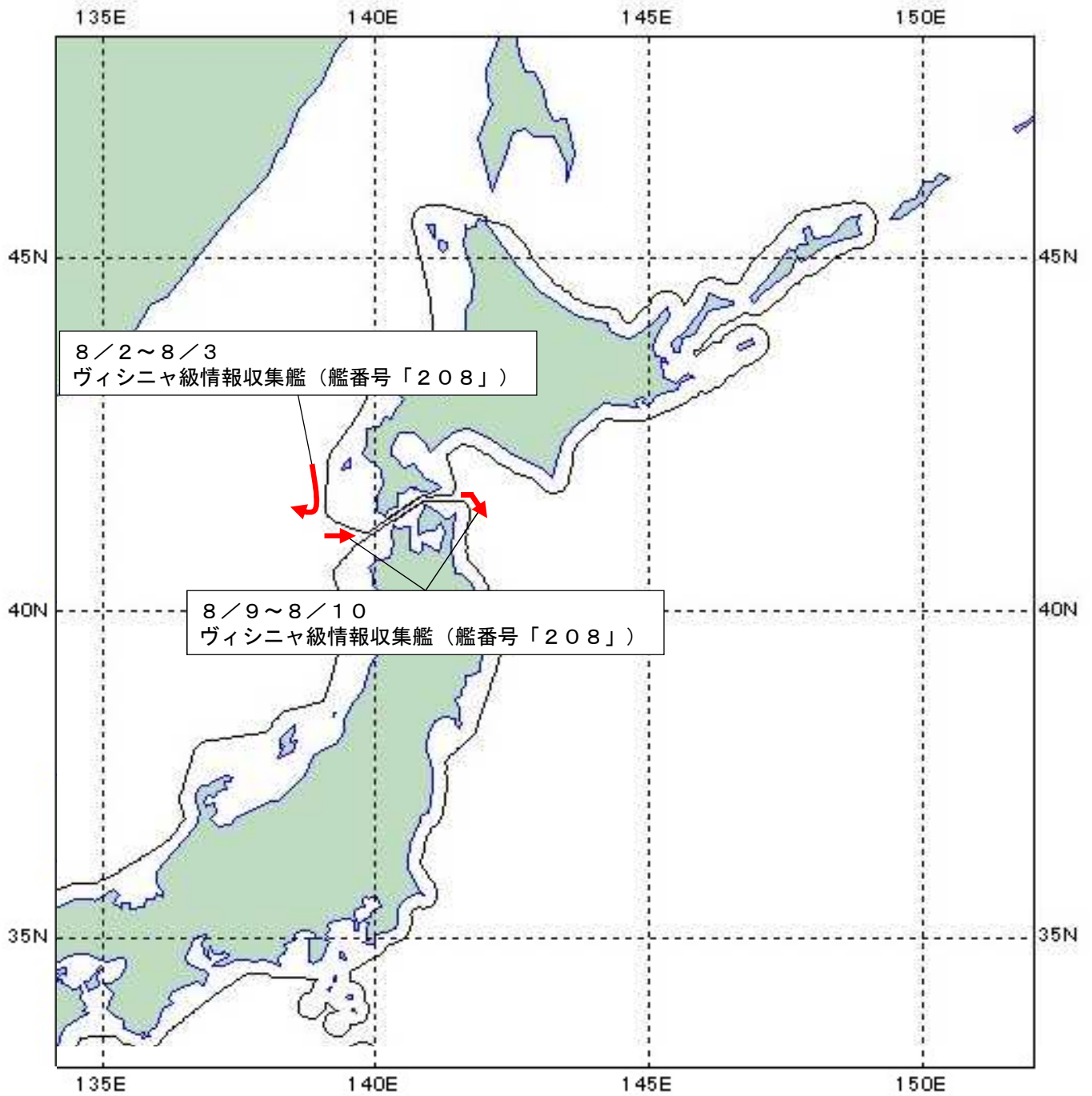
その後、当該艦艇が2日（土）から3日（日）にかけて、奥尻島西の接続水域内から渡島大島（北海道）南西の接続水域内を南進し、日本海において遊弋した後、9日（土）から10日（日）にかけて津軽海峡を東進し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第45掃海隊所属「えのしま」（函館）及び第2航空群所属「P-3C」（八戸）により、警戒監視・情報収集を行った。

ヴィンニャ級情報収集艦（艦番号「208」）



行 動 概 要



→ : ロシア海軍艦艇